SAMSUNG

デジタルビデオレコーダー

SHR-4080

モニタリング機能取扱説明書

目 次

1. 各部の名称とはたらき・・ 4
2. システムの起動・・ 6
3. ライブ画面モード・・・ 7
4. ライブチャンネル選択および音声On/Off設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
5. 静止およびズーム・・・ 11
6. イベントモニタリング・・・ 12

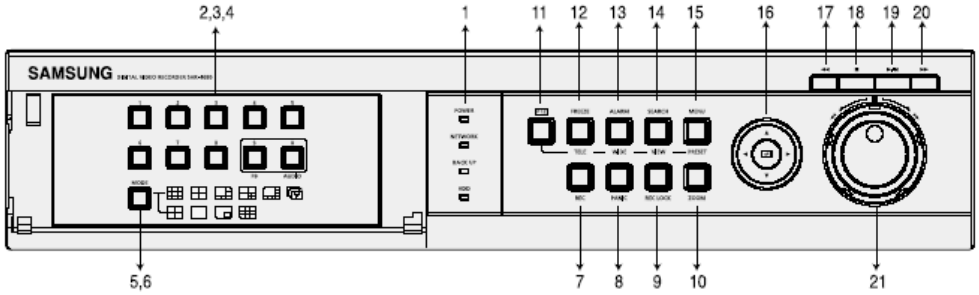
⚠ 注意

ご使用にあたっては以下のことを行わないで下さい。

・屋外に放置する。
・液体をこぼす。
・過度の衝撃または力を加える。
・出力プラグを無理に引っ張る。
・自分で分解する。
・定格の入力/出力レンジを超えて使用する。
・規格外の電源コードを使用する。
・入力アースを持つ製品に、アースのない電源コードを使用する。

1.各部の名称とはたらき

前面



番号	名称		はたらき		
①	POWER	電源LED	電源のオン/オフを表示します。		
	NETWORK	ネットワークLED	ネットワーク接続およびデータ転送を表示します。		
	BACK UP	バックアップLED	バックアップモードの状態の時点灯します。		
	HDD	HDDアクセスLED	HDDへ正常にアクセスしているかどうかを表示します。HDDにアクセスしていると、LEDが点滅します。		
②	1 … 8	チャンネルボタン	表示モードで表示するチャンネルを選択します。 番号入力モードでは、番号入力ボタンとして使用されます。		
③	9	再生チャンネルボタン	再生画面を表示します。		
④	0	音声設定ボタン	音声のOn/Offを設定します。		
⑤	MODE	分割画面選択ボタン	表示モード		9分割画面
					4分割画面
					6分割画面
					7分割画面
					8分割画面
					PIP（画面内画面）表示画面
					自動カメラ映像切替：メニューで設定した一定間隔で単画面を切替ます。
⑥	MODE	モード選択ボタン	検索モード		4分割画面
					選択した画面を単画面で表示します。
					画面内画面でライブ画面と再生画面を同時に表示します。
					9分割画面
⑦	REC	録画ボタン	LEDが点灯中している間通常設定で録画を開始		

番号	名称		はたらき	
⑧		パニックボタン	リアルタイムの映像/音声設定で記録します。解像度はノーマルサイズです。	
⑨	PANIC	録画ロックボタン	録画ボタンをロックします。	
⑩		ズームボタン	２倍デジタルズームを設定します。	
⑪	REC LOCK KEY 	PTZボタン	PTZボタンを押すことにより、TELE(望遠)、WIDE（広角）、PRESET(プリセット)およびVIEW（ビュー）機能を実行します。	
⑫	ZOOM	静止（TELE）ボタン	表示モードで静止機能を実行します。PTZボタンを押すことにより「TELE」設定機能を実行します。	
⑬		アラーム（WIDE）ボタン	新しいアラーム機能を設定するためアラーム機能を中止します。PTZボタンを押すと、「WIDE」設定機能を実行します。	
⑭	PTZ 	検索（VIEW）ボタン	検索方法を表示します。PTZボタンを押すことにより「VIEW」設定機能を実行します。	
⑮		メニュー(プリセット)ボタン	システム設定メニューまたは１つ上のメニューを表示します。PTZボタンを押すことにより「PRESET」設定機能を実行します。	
⑯	FREEZE TELE ALARM WIDE SEARCH VIEW	方向コントロールボタン		詳細メニュー項目設定のための左設定値を、変更または編集します。
				メニューでカーソルを上に移動します。詳細メニュー項目設定では設定値を増やします。
				詳細メニュー項目設定のための右設定値を、変更または編集します。
				メニューでカーソルを下に移動させます。詳細メニュー項目設定では設定値を減らします。
				メニュー設定での決定の役割を果たします。
⑰		検索機能キー	巻き戻し	画面を巻き戻しします。
⑱			停止	ファイル検索を停止します。
⑲			静止	映像を静止します。
⑳	MENU 		早送り	画面を早送りします。
21	PRESET JOG SHUTTLE		JOG（ジョグ）/ SHUTTLE（シャトル）	ジョグ：早送り/巻き戻しフレーム検索に使用します。 シャトル：再生/巻き戻し再生/FF/RR機能を実行します。

2. システムの起動

電源オン
本システムには、電源スイッチがありません。
電源ケーブルにアダプターを接続すると、下記のようなロゴ画面が表示された後、前面の操作ボタンが３回点滅し、起動を開始します。

起動が完了するとライブ画面が表示されアラーム音が鳴ります。
※アラーム音を止めるには「ALARM」ボタンを押して下さい。

注：　起動には約30～40秒かかります。

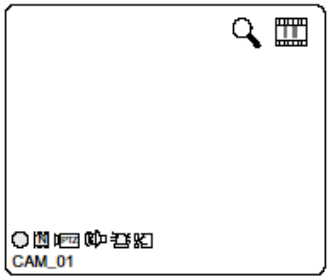
ライブ画面が表示されないかまたは前面の操作ボタンが点滅しない場合は電源の接続を確認して下さい。問題が解決しない場合はお買い上げの販売店にご相談下さい。

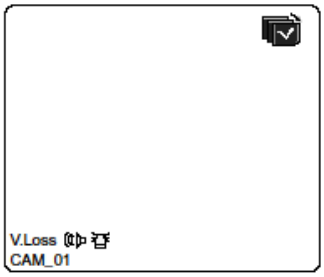
---

3. ライブ画面モード

ライブ画面アイコンの説明

SHR-4080のライブ画面アイコンは現在の設定と各画面の機能の状態を表示します。





◯/Ⓟ/Ⓔ/Ⓢ ： 録画アイコン

各アイコンは通常/パニック（緊急）/イベント（アラーム＆モーション）スケジュール録画を表します。

：録画映像サイズアイコン

各アイコンは大（Full D1：720×480）/標準(Half D1：720×240)/小（CIF：352×240）を表します。

：PTZアイコン

PTZ機器を接続し設定されていると表示されます。PTZ機能を実行すると黄色に変わります。

： 音声アイコン

音声のOn/Offの状態を表示します。Onの時は黄色くなります。映像または音声が入力されていないと表示されません。

：センサー入力イベントアイコン

センサーがOnの状態になると、外部信号入力と同調したチャンネルにおいて表示されます。

：モーションイベントアイコン

動作検知器がOnの状態になると、モーションイベントチャンネルに表示されます。

：ズームアイコン

ズームオンまたはズームインの時に表示され、ズームオンを中止すると消えます。

：フリーズアイコン

フリーズモードで表示され、フリーズをキャンセルすると表示が消えます。

： 自動切替アイコン

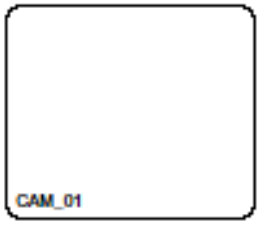
自動切替モードの時に表示されます。

V.Loss / V.Off ： 映像入力の状況

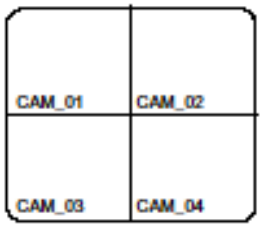
Videoの設定が「On」の時に映像データがないと、そのチャンネルには「V.LOSS」が表示され、Videoの設定が「Off」に設定されていると「V.Off」が表示されます。

ライブ画面モードの定義

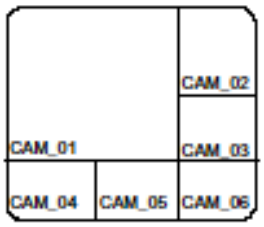
SHR-4080Nでは下記の８つのモードで映像を表示します。



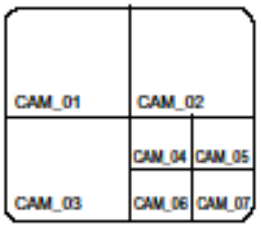
単画面モード



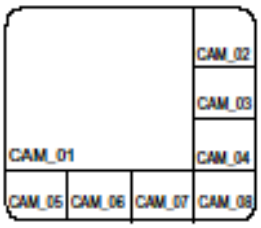
４分割１、２モード



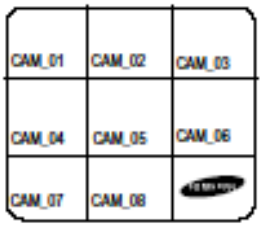
６分割モード



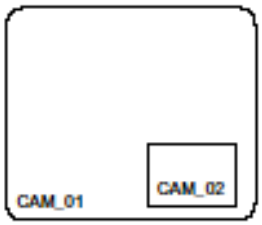
７分割モード



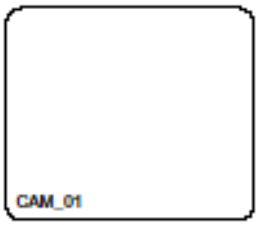
８分割モード



９分割モード



PIPモード



自動切替モード

・全画面（単画面）モード

選択されたチャンネルを全画面で表示し、関連するチャンネルボタンのLEDが点灯します。

・4、6、7、8分割画面モード

4、6、7、8の映像チャンネルに画面が分割され、各チャンネルボタンのLEDが点灯します。

任意の各分割画面モードにおいて、あるチャンネルを選択することができます。

・9分割画面モード

CH1～CH8までの全ての映像入力を９分割にします。CH1～CH8までの全てのLEDが点灯します。

・PIP（画面内画面）モード

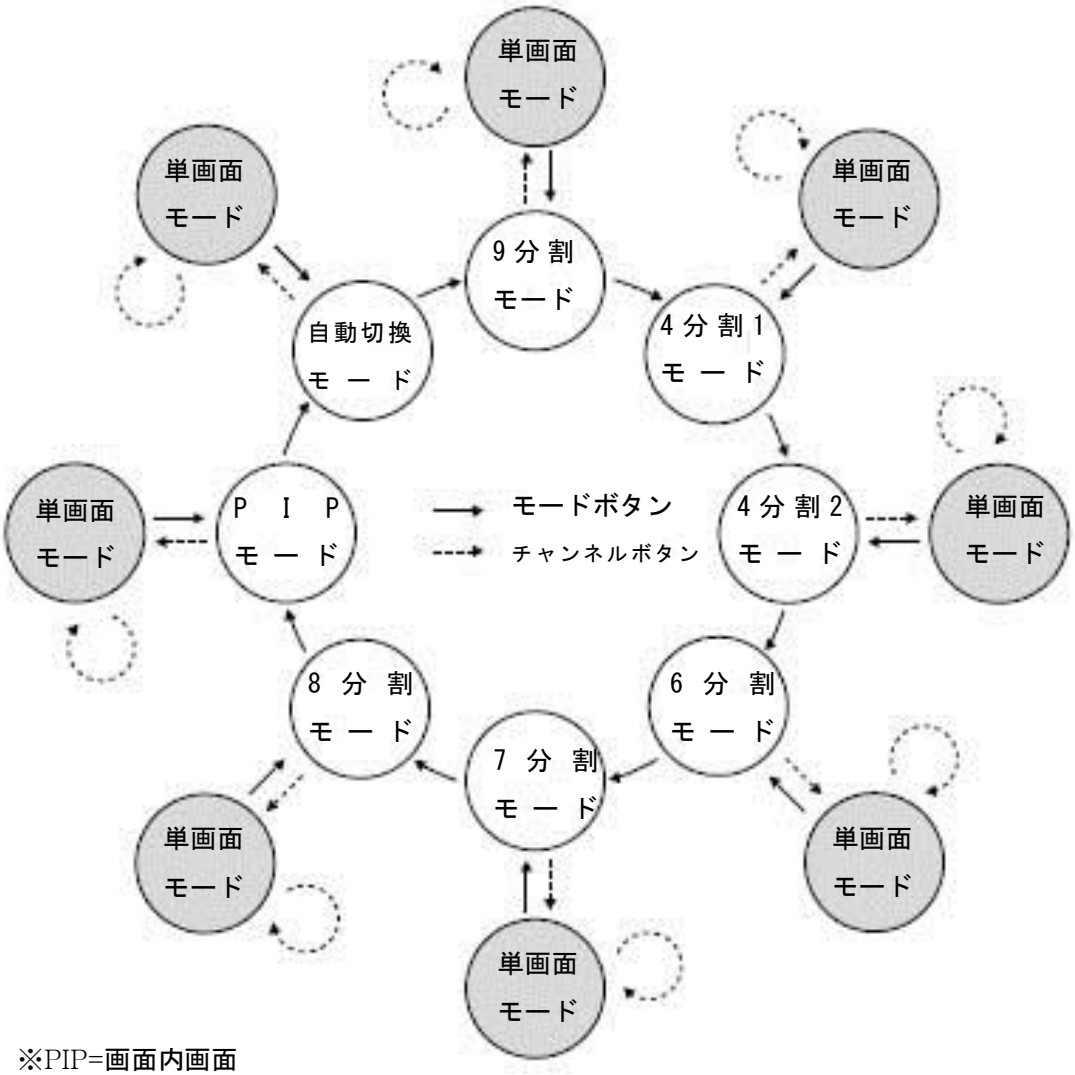
全画面内に1/9サイズの画面を表示し、関連するチャンネルが点灯します。任意の１画面を選択でき、全画面または小画面エリアに表示します。全画面モードで▲または▼ボタンを使って５段階で小画面を移動します。

・自動切替モード

全画面を設定された時間で切り替えて表示し、関連するチャンネルボタンのLEDが点灯します。

ライブ画面モードの選択

各モードは「MODE」ボタンを押して、「CH1～CH8」ボタンを押すことによって選択されます。下記の図表は切替後のSHR-4080のライブモードを表しています。



※PIP=画面内画面

・初期画面は９分割画面です。

・４分割画面の初期画面「CH1～CH4」の画面を表示する「４分割１」または「CH5～CH8」の画面を表示する「４分割２」です。

・「MODE」ボタンを押すことで全画面以外のモードを順番に表示することができます。「MODE」ボタンを押すごとに「９分割」→「４分割１」→「４分割２」→「６分割」　→「７分割」→「８分割」→「PIP（画面内画面）」→「自動切替」→「９分割」の順に切り替わります。

4. ライブチャンネル選択および音声On/Off設定

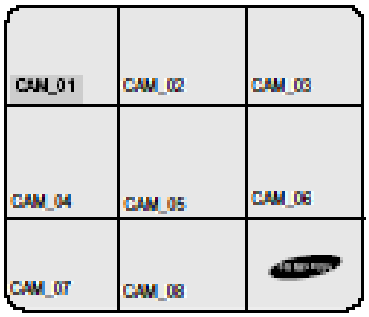
単画面モード、９分割画面モード、自動切替以外の分割画面では、任意に各分割エリアに映像を表示させるようチャンネルを選択します。メニューでOnに設定されているチャンネルでは全てのライブモードでの音声のOn/Offが設定できます。

全画面における音声On/Off設定

全画面モードでは選択されたチャンネルで音声が自動的にOnになり、音声設定ボタン（0）を使って音声設定をOn/Offするよう設定します。音声On/Off設定状況に応じて音声設定ボタン（0）のLEDが点灯または消灯します。

９分割画面における音声On/Off設定

９分割モードにおいてENTERボタンを押すと下記のイラストのように選択されたカーソルが表示され、関連するチャンネルが選択されます。選択されたチャンネルで音声設定ボタン（0）を押すことにより、音声On/Offを設定します。このモードで任意の１チャンネルを選択することはできません。



チャンネル選択および4、6、7、8分割およびPIPモードにおける音声On/Off設定

チャンネルを選択するために4、6、7、8分割およびPIPモードでEnterボタンを押すと、９分割画面モードとして、選択カーソルが表示されます。選択されたチャンネルでは、CH1～CH8ボタンで現在の画面を選択するだけでなく、音声設定ボタン（0）のOn/Offを設定します。音声設定の設定に応じて、音声設定ボタンが点灯または消灯します。

カメラ映像自動切替モードでの音声On/Off設定

カメラ映像自動切替モードの初期設定は音声Onおよびチャンネルごとに音声を切り替える設定になっています。音声設定ボタン（0）で音声のOn/Offを設定すると、音声On/Off設定の状態に応じて音声設定ボタン(0)が点灯または消灯します。

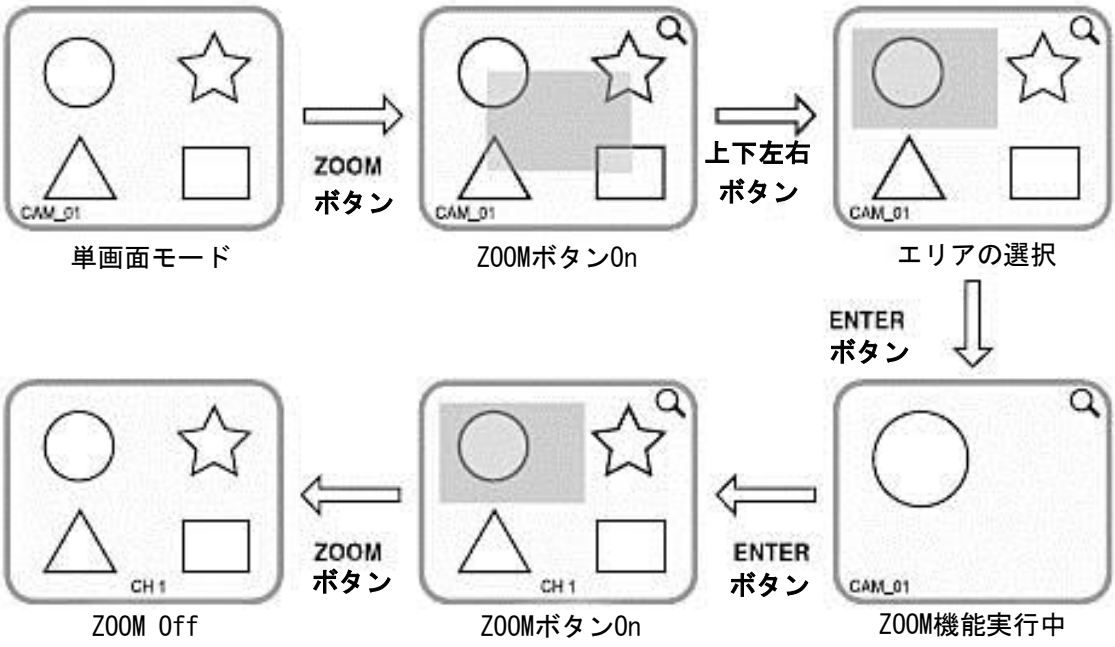
5. 静止およびズーム

静止機能

静止機能はライブ画面で映像を静止します。（ライブ画面でのみ利用できます）
静止ボタン（Freeze）を使って静止On/Offを設定でき、静止設定の状態に応じて静止ボタン（Freeze）が点灯または消灯します。

ズーム機能

ズーム機能では選択したエリアをデジタルズームで２倍に拡大します。ズーム機能は全画面モードのみで利用できます。表示されている拡大エリア位置は調整することができます。
「ZOOM」ボタンを押してズームエリアを選択し、「ENTER」ボタンを押すと、そのエリアが２倍で表示されます。再度「ENTER」ボタンを押すと、拡大される前の設定画面に戻ります。
「ZOOM」ボタンを押すと設定画面を終了します。ズーム設定のOn/Offの状況に応じて「ZOOM」ボタンが点灯または消灯します。



単画面モード　ZOOMボタンOn　エリアの選択
ZOOM Off　ZOOMボタンOn　ZOOM機能実行中

6. イベントモニタリング

画面上で特定のイベント（センサー、モーション、ビデオロス）が発生した時、そのイベントと関連するチャンネルを表示します。「Menu」画面内の「Monitoring」メニューにおいてイベントモニタリングのOn/Offが設定できます。

イベントモニタリングの間隔を５秒間に設定し、下のイラストのように最初にCH2においてイベントが発生すると本機は全画面で５秒間、CH2を表示します。５秒以内に別のイベントが発生した時は既存のイベントと一緒に表示されます。下のイラストでCH2のイベント発生後、CH1およびCH3の２つのイベントが５秒以内（例えば４秒）に発生すると、３つのイベントが４分割画面に表示されます。

同様に、CH1およびCH3のイベントの発生後５秒以内のCH2、CH5およびCH7のイベントは既存の２つのイベントに統合され、５つ全てのイベントが９分割画面で表示されます。イベント継続時間中に更にイベントが発生しなければ、イベント発生前のライブモードに戻ります。

イベント継続中に「ALARM」ボタンが押されると、イベントモニタリングを中止します。イベントを検知すると、「ALARM」ボタンが点灯します。「ALARM」ボタン点灯中に「ALARM」ボタンを押すと「ALARM」ボタンは消灯します。

イベントモニタリング中には音声On/Off設定も利用できます。初期値はOnに設定されています。
いずれかのチャンネルでイベントが発生すると音声チャンネルがOnになります。
２つ以上のイベントが同時に発生した場合は最も番号の若いチャンネルがOnになります。音声On/Off設定の状態を変更するには「CHO」ボタンを使用します。